

第5号

# 花だより

平成26年7月

発行：安佐南区花いっぱい運動推進委員会事務局（安佐南区地域起こし推進課内） ☎ 831-4926 FAX 877-2299

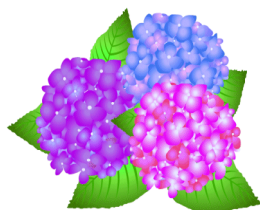
【沼田支部】 報告者：日野 美千子

## 贅沢な野外授業 三景園へ!!

うっとりしい梅雨空に色鮮やかに咲き誇る6月の花 紫陽花 第2号の『花だより』で紹介した「東日本大震災被災地の復興を願い伴西公園に紫陽花の苗木を植える活動を続けて3年目」覚えていますか？この苗木を育て寄贈してくださる沼田町下地にお住いの石丸先生の案内で、6月13日参加者24名はマイクロバスに乘車 いざ三景園へ出発！

三景園は、平成5年広島空港の開港を記念して造られましたが、今では県内屈指の紫陽花の名所です。

「開園当時の紫陽花は、65種4,000株でしたが、現在は100種10,000株。」等々、石丸先生の説明を聞きながら園内をゆっくり散策しました。木々の香りが風の流れによって薄くも濃くもなり、心地よい時間を過ごすことができました。



また、園内には素晴らしい日本庭園があります。自然林を生かした「山」、竹林 梅林 ため池などの「里」、宮島 瀬戸内海を連想する「海」この三つの風景から三景園と名命されたそうです。

帰りには、空港ターミナルビルで思い思いの自由行動 24人の仲間の笑顔に花が咲いていましたよ

来月は・・・



【安支部】 報告者：安井 義昌

## 大学生と一緒に花壇づくり!!

安公民館敷地内には花壇が4つありますが、以前は雑草に覆われていました。公民館は地域の老若男女を問わず多くの方が利用する施設です。花いっぱい運動を広めるためにも、まずは公民館の花壇を花で埋め尽くすことにしました。

新年度に入り、花壇を充実させるためには管理する人材の確保が必須であると考え、公民館を通じ「花壇ボランティア」を募集しました。現在8名に参画いただいておりますが、興味のある方は、一緒に活動しませんか。

さて、公民館の花壇づくりですが、6月7日ひろしま市民活動ネットワーク HEART to HEARTの竹内氏を通じ、ボランティア活動を勉強している安田女子大学の学生さんにも協力いただきました。

4月に種まきしたマリーゴールド、サルビアが、定植できる状態まで育ち、更に寄贈いただいた苗を併せ14種の花苗で花壇を埋め尽くしました。

最近公民館を訪れる多くの方から「花がきれいですね」と称賛のことばをいただくようになりました。

好天の続く日の水やりは大変ですが、皆で頑張っています。



【安東支部】 報告者：上長者 辰雄  
～花いっぱいボランティア養成講座～

## アシスタントとして頑張ってます!!

私たち安東支部のスタッフ4人は、安東公民館で開催される『花いっぱいボランティア養成講座』を受講生として参加するとともに、講習機材の購入、講習準備作業等を担うアシスタントとして頑張っています。

講師は、**園芸研究家の石田邦夫先生**で、初心者を対象とした、花づくりの基礎的知識と種から花を育てる実技を指導いただきます。

**「花づくりは、その活動を通じての人づくりであり、安心・安全で花のある美しいまちづくりに通ずる活動である。」**とのお話に参加者一同、意を強く持ちました。

実技では、受講生一人一人に種まき用ケース・用土とコスモス、コリウス、朝顔の3種の種を配布。各自がケースに種をまきました。

このケースは、各自が家に持ち帰り、次回講習日に持参しポットあげ等の作業をします。どうしても成育に差が出るので、花苗は受講生全員で公平に分配することになっています。

また、この講習会では石田先生の指導方針から、受講生が聞きたい内容を「花づくり質問票」に記載し提出しておけば、講習の中で具体的な指導を受けることができます。

今回の講習でのポイントは、

- 花づくりは、人づくり、まちづくりに通ずる活動である。
- 花種の発芽は、発芽温度と水が必要で、発芽まで種を乾燥させない。
- 花づくりは、必ず一日一回花を注意深く観察し対応する。
- 種まきは、種まき専用の土でなくても、健康な土が良い。
- 水やりは、毎日一定の時間に行う。午前10時がベスト。
- 肥料には、有機肥料、有機化成肥料、化成肥料があり、特性を知って活用する。
- 花づくりには色々な方法がある。自分が良いと思った方法を選択する。

【祇園西支部】 報告者：森川 数夫

## 祇園西公民館花壇をリニューアル!!

祇園西公民館で開催した2回目の講習会を紹介します。

講師は、南区旭町で『ガーデン工房 花の散歩道』を主宰する橋本真知子先生とアシスタントの小川さよ子先生です。

今回は、まず座学で「花壇に植え付ける花苗の特徴と配色・配列」を学びました。



その後の実習では、コキア（ほうき草）とポーチラカの列植を間隔と配色を考えながら行いました。

他の花壇も少し荒れていたため、この日に合わせ事前に木の根や石を取り除き、培養土や肥料を混ぜ込む等準備をしておきました。

日々草、コリウス、ポーチラカ、千日紅を配色を考えながら植え付け、見事リニューアルが完成しました。



これで夏秋花壇の出来上がりです。

これから、水やりを頑張ります。見事な花が咲きますように!!

